

令和3年第5回 定例会 蓮田市教育委員会会議録

招集年月日	令和 3年 5月 21日	開会場所	蓮田市役所301会議室			
開会の日時 及び宣告者	令和 3年 5月 21日 午前9時30分 教育長 西山通夫					
教育長	蓮田市教育委員会教育長 西山通夫					
招集状況 及び出席状況	席次	氏名	備考	席次	氏名	備考
	1	西山通夫	出席	4	塚本聖子	出席
	2	飯野和之	出席	5	渡邊陽子	出席
	3	増田孝	出席	書記	加藤弘之	
議事参与者	<p>学校教育部長 増田勝弘</p> <p>生涯学習部長 新井宏典</p> <p>生涯学習部次長兼保育課長 田中和之</p> <p>生涯学習部次長 兼社会教育課長兼中央公民館長 小宮雪晴</p> <p>教育総務課長 鈴木聖雄</p> <p>学校教育課長 高月章浩</p> <p>子ども支援課長 坂口洋子</p> <p>文化スポーツ課長 兼総合市民体育館長兼総合文化会館長 小野寺潤</p>					
傍聴者	1名					

## 会議の進行状況・顛末

開 議 令和 3年 5月21日 午前9時30分

西山教育長、開会を宣言する。

西山教育長の命により塚本委員、渡邊委員 前回会議録（第4回定例会）に署名する。

### 教育長の報告

西山教育長から、以下の報告がなされた。

1. 長欠児童・生徒数について
2. 在籍児童・生徒数及び公立保育園・学童保育所利用人数の状況について
3. 令和3年学校課題研修一覧について
4. 教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問日程について
5. 6月蓮田市議会定例会について
6. 放射線量の測定値について
7. その他

### 報告事項についての質疑

**西山教育長** 待機児童がいる学童保育所について説明をしてください。

**田中次長** 5月1日現在では、中央学童に待機児童が12名います。黒浜学童が3名、黒浜北学童は今回はじめて待機児童がいます5名います。

**西山教育長** 少人数であれば工夫すれば受け入れられるかもしれませんが、ただし、中央学童の12名の受け入れは現状の体制では難しいです。中央学童については増室の検討を内部で始めました。現在の学童保育所に増設できる場はありませんので、ほかに場所を確保しなくてはなりません。市全体の予算を勘案しながら、中央小の増築とあわせて検討していきます。

**塚本委員** 学童保育所が指定管理となってから良い話を聞くことが多いのですが、市としてはどのように考えていますか。

**田中次長** 1年経過しましたが運営は概ね順調に進んでいます。指定管理移行と同時に新型コロナウイルス感染症に直面することとなりましたが、先手を打って色々な備品を備えるなど、民間事業者ならではの運営能力を発揮して対応していただきました。

**西山教育長** 我々行政側と異なり、民間の業者さんは市外の色々な地域の学童で培ってきた豊富なノウハウがあり、それを使いこなして運営されています。そこが民間事業者の強みだと思います。また指定管理者は教育の経験者も積極的に採用しており、市内の元校長が勤務している学童もあります。運営しているのは民間事業者ですが、校長経験者が学童側にいることで学校側との連携もうまくいっているように見えます。

**塚本委員** この前、学童を訪問させていただいたときに聞きましたが、学校側が一斉メールで連絡する際、学童に通う子どもにも配慮した文面でメールされていたそうで、学童の職員の方は喜んでおられました。学校側が学童保育に寄り添っている感じを受けました。

**西山教育長** 私も市内の学童保育を巡回していて、以前よりも打ち解けて色々お話しできるようになった気がしています。学校現場を経験した方が学童に入っているということは大きいのかもしれません。

**増田委員** 昔は子どもがなかなか学童の先生の言うことを聞かず、学童の方でも子ども達を十分把握できないことがありましたが、今は学童の先生方と子ども達との信頼関係ができていて、子どもの活動を学童がよく把握できていると感じます。

**塚本委員** 学校の先生と学童の先生との接点が増えると、学校での指導や考え方を学童の先生も知ることができ、自信を持って子どもと接することができると思います。

**西山教育長** 学校と学童とで情報交換できるのは双方にとってプラスになります。保護者の方も安心するのではないのでしょうか。

**飯野委員** 1つの学童に常駐ではなく、各学童を巡回している先生もいますね。

**田中次長** はい。ほかにも指導に配慮が必要なお子さんのための保育コンサルタントがいて、時々巡回して指導の助言をしています。何らかの形で学童を巡回する機会は増えていて大変ありがたいと思っております。

**飯野委員** 教育長報告での内容から少し外れますがよろしいでしょうか。小学校には飼育小屋がありましたが、現在は飼育されている動物がいない学校もあると思います。本当は、命の大切さを学ぶために動物を飼うのも良いことだと思うのですが、先生の負担は大きいですし、獣医が入ってケアしているわけではありません。夏休みの世話も必要になります。今後、飼育をする予定がないのであれば、使われない飼育小屋は校舎の改築などの折に無くしたほうがいいのか、と思います。

**西山教育長** 現に動物を飼育している小屋がある学校が数校あります。現在使用している小屋は使用中は撤去しませんが、使わなくなった小屋をどうするか考えなくてはなりません。

**飯野委員** 話は変わりますが、男女の着替えについて気になります。一緒に着替えることはあるのでしょうか。更衣室が確保できないのであれば、料理教室等を利用することも考えられませんか。

**西山教育長** 転用可能教室がある学校は更衣室に切り替えたりしています。転用可能教室がない学校は、低学年の児童が同じ教室で着替えている場合もあります。私も現役の教員の時から、空き教室がなく更衣室が確保できないことも多くてずっと困っていました。家庭科室を改造して更衣室の代わりにするのも一つの方法かと思います。学校によっては、空きスペースにカーテンを設置するなどして着替えできる場を工夫しているところもあります。更衣室の確保は差し迫った問題だと思います。

**渡邊委員** 保護者のなかには、低学年の女子児童が着替えている教室に男性の先生がいることを心配する方もいます。

**西山教育長** 確かに、着替え中に教師が近くにいる必要はないのかもしれませんが、子どもの着替えを見てDVを発見する機会になることもあるかもしれません。

**増田部長** 教員が児童の体にあった傷を見つけ、養護教諭や管理職に相談し、児童相談所に連絡するに至った事例もあります。教員が子どもの身体を一切見ないようにするのもどうかとも思います。ただ、児童の心情に配慮し、例えば女子児童の場合は女性の教員が、男子児童の場合は男性の教員が見るなどの対応はすべきだと思います。もっとも、低学年の児童の場合は、普段接点のない同性の先生よりも、異性であっても日頃から親しんでいる担任の方が安心できるということもあるかもしれません。どの教員が対応するか児童に合わせて考える必要があります。

**増田委員** 不登校の話にも関連しますが、教員が児童生徒の身体を見ることで変化に気づき援助できることもあります。一方で保護者側としては、教師の目線が気になることもあります。例えば、体育の授業で指導の必要上動画等を撮った時に、保護者から「女の子をこういう風に撮影していいんですか」という御意見をいただいたこともあります。学校側は、保護者会等の折に丁寧に説明し、保護者と共通理解を深め、信頼関係を築いておくことが大事だと感じました。

**飯野委員** 学校の遊具設置については、これは必ず置かなければならないという基準のようなものはありますか。以前はあったけれど最近は見かけなくなった遊具もあります。

**西山教育長** 特に基準は定められてはいません。回転する遊具のように危険があるものは撤去されたものもあります。

**鈴木課長** 報告第11号及び報告第13号は公開で行いますが、報告第12号及び協議事項につきましては、議会の議決を経るべき案件であることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、非公開で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

全委員承認

## 議 事

### (公開審議)

西山教育長、報告第11号「蓮田市特別支援教育に関する推進計画」を報告する。  
高月課長、朗読及び報告理由の趣旨説明を行う。

西山教育長、報告第13号「蓮田市総合市民体育館の利用期間について」を報告する。  
小野寺課長、朗読及び報告理由の趣旨説明を行う。

### (非公開審議)

西山教育長、報告第12号「蓮田市子ども医療費助成条例及び蓮田市ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例について」を報告する。  
坂口課長、朗読及び報告理由の趣旨説明を行う。

## 協議事項

教育委員会所管に係る令和3年度蓮田市一般会計補正予算について協議がなされた。

西山教育長の閉会宣言で第5回定例会は閉会となった。

閉議 午前11時11分